



仕事可視化

マスタアップロード・取り込み API

パラメータ・返却データ仕様

第 1.1 版

作成日：2023 年 8 月 7 日

更新日：2023 年 8 月 25 日

はじめに

MITERAS 仕事可視化のマスタアップロード・取り込み API の入出力仕様について記載します。

変更履歴

日付	担当者	版数	変更内容
2023/8/7	MITERAS 仕事可視化サポート	1.0	初版
2023/8/25	MITERAS 仕事可視化サポート	1.1	API 正常終了時の返却パラメータの記載を変更。 API 異常終了時のエラーコード対応表を追記。

目次

- はじめに 2
- 変更履歴 2
- マスタアップロード・取り込み API 4
 - 機能概要..... 4
 - API パラメータ 6
 - API 返却データ 7

マスタアップロード・取り込み API

機能概要

マスタアップロード・取り込み API は MITERAS 仕事可視化の下記対象マスタについて、マスタ CSV ファイルのアップロードと、CSV ファイルの内容を MITERAS 仕事可視化に取り込みを行う API です。

■対象マスタ

- ・ 組織マスタ
- ・ ユーザマスタ
- ・ 組織管理者マスタ
- ・ ユーザ詳細マスタ
- ・ コンピュータマスタ
- ・ 勤怠データ
- ・ 外部アカウント管理マスタ
- ・ カレンダーマスタ
- ・ URL 取り込み除外マスタ

■利用方法

マスタアップロード・取り込み API の URL へ、所定の入力パラメータを含めた HTTPS リクエスト送信することで MITERAS 仕事可視化へマスタ CSV ファイルのアップロードとマスタの取り込みを行うことができます。

マスタアップロード・取り込み API は、一時的なネットワークエラーやサーバーエラーにより実行が失敗するケースがあります。

そのためマスタアップロード・取り込み API 呼び出し失敗時のリトライ処理のご検討を推奨いたします。

■API 仕様

API 形式	Web API 形式
プロトコル	HTTPS
API URL	https://<MITERAS 仕事可視化のサーバードメイン>/api/v1/master-info/<操作対象マスタ名>

■API URL

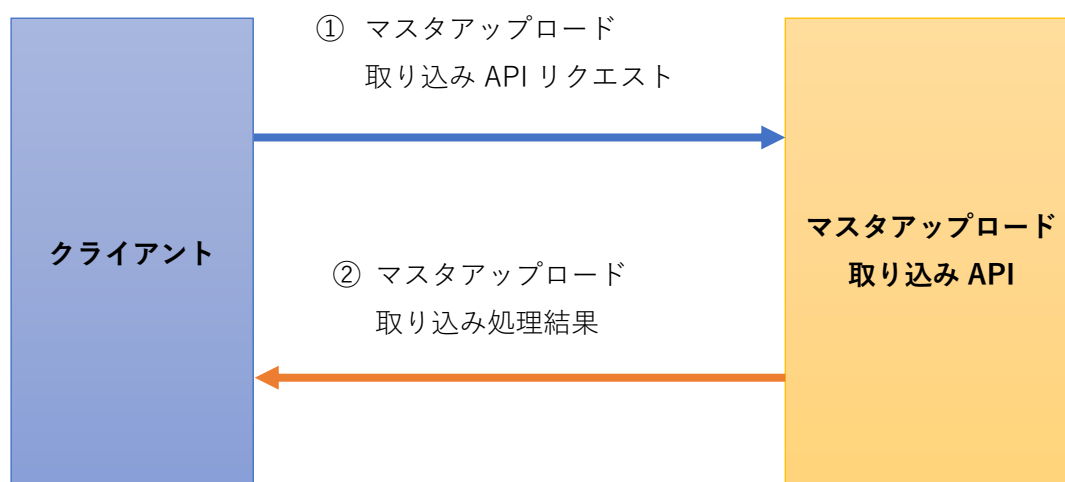
- ・ 「<MITERAS 仕事可視化のサーバードメイン>」は MITERAS 仕事可視化の画面アクセスに利用しているドメインとなります。
- ・ 「v1」の部分は今後のバージョンアップ等により v1.1 や v2 など追加・変更となる可能性があります。
- ・ 「<操作マスタ名>」の部分は下記表のように取り込み対象マスタ事に定められています。

例：組織マスタに対してマスタアップロード・取り込み API を利用する場合の URL は下記となります。

<https://xxx.miteras-wv.jp/api/v1/master-info/department>

取り込み対象マスタ API URL 対応表

対象マスタ	API URL
組織マスタ	department
ユーザマスタ	users
組織管理者マスタ	department-manager
ユーザ詳細マスタ	user-detail
コンピュータマスタ	computer
勤怠データ	work-log
外部アカウント管理マスタ	external-account
カレンダーマスタ	calendar
URL 取り込み除外マスタ	exclusion-url



API パラメータ

■データ形式

multipart/form-data 形式で下記パラメータを API リクエストに設定し、API の URL へリクエストしてください。

■API 入力パラメータ

パラメータ名	設定値
api_key	MITERAS 仕事可視化運用・導入担当より API 利用開始時に提供させていただく、API のアクセス用のキー文字列。 この文字列により API の正規利用者であることを確認します。
master_file	マスタアップロード・取り込み API を介して MITERAS 仕事可視化に取り込む CSV ファイル。 multipart/form-data 形式で HTTP リクエストの中にアップロード対象の CSV ファイルのデータを設定します。

■API リクエスト例(curl を利用する場合)

```
curl --retry 3 -X POST -F master_file=@<送信対象マスタ CSV ファイルパス> -F  
api_key=<API キー> <API URL>
```

送信対象マスタ CSV ファイルパス

例：/var/tmp/master_file.csv

API URL

例：https://xxx.miteras-wv.jp/api/v1/master-info/department

API 返却データ

マスタアップロード・取り込み API ではマスタの取り込み対象 CSV ファイルのアップロード完了と、マスタ CSV ファイルの取り込み処理を実行開始した時点で、API より下記のデータを返却します。

API の実行結果は下記のデータと HTTP ステータスコードにより表現します。

※データ取り込み処理の実行結果はメールにて通知いたします。

実行結果通知メールの内容はマスタ更新画面より、マスタ CSV ファイルの取り込みを行った際に送付される通知メールと同様の内容となります。

■API 返却データ形式

JSON 形式のデータを返却します。

■API 返却データ仕様

マスタアップロード・取り込み API 返却データは正常に処理が成功した場合と、エラーが発生した場合とで返却データの内容が異なります。

① API 正常終了の場合

API が正常終了している場合、マスタの取り込み対象 CSV のアップロードと、マスタ CSV ファイルの取り込み処理の開始に成功したことを示します。

HTTP ステータスコード

202 (Accepted) を返却します。

返却データ

項目名	値
message	担当者がこの項目のメッセージを確認することで、API の処理が成功したことを分かりやすくことを目的とした項目です。
execution_start_time	API 処理実行時間

返却データ例：

```
{
  "message": "マスタアップロード・取り込み API を実行しました。マスタ登録の実行結果通知メールをお待ち下さい。",
  "execution_start_time": "2023-07-26T15:43:56.3158043"
}
```

② API エラー終了の場合

HTTP ステータスコード

API 実行結果がエラー終了の場合、HTTP ステータスコードは 400 番代または、500 番代のステータスコードを返却します。

リクエストパラメータ誤りや、アップロード対象 CSV ファイル不正の場合など、リクエスト内容に誤りがある場合は 400 番代の HTTP ステータスコードを返却します。

予期せぬエラーが発生した場合、500 番代の HTTP ステータスコードを返却します。

返却データ

項目名	値
error_code	エラーの種類を特定するためのエラーコード（文字列） 例：ERR_001 など
error_reason	エラー内容についての詳細メッセージ。 担当者がこの項目のメッセージを確認し、エラー内容を理解しやすくすることを目的としたメッセージです。 例：「認証に失敗しました。」や「「api_key」パラメータが不正です。」など
execution_start_time	API 処理実行時間

返却データ例：

```
{
  "error_code": "ERR_005",
  "error_reason": "認証に失敗しました。",
  "execution_start_time": "2023-07-26T15:43:56.3158043"
}
```

エラーコード一覧

エラーID	エラー原因	エラー発生時の対応方法
ERR_001	システムがメンテナンス中	システムメンテナンス終了後にAPIを再試行してください。
ERR_002	API へのリクエストに利用されているプロトコルがHTTPSではない	HTTPS プロトコルで API へアクセスしてください。
ERR_003	API へのリクエスト URL の下記赤字部分が誤っている https://xxx.miteras- ww.jp/api/v1/master-info/< 操作対象マスタ>	API URL の <操作対象マスタ> の部分が下記のいずれかを指定しているかご確認ください。 department users department-manager user-detail computer work-log external-account calendar exclusion-url 詳しくは本資料の「 API URL 」項目を参照ください。
ERR_004	API へのリクエストの Body に、パラメータ「api_key」または「master_file」が存在しない	API リクエストの Body に「api_key」パラメータと、「master_file」パラメータが設定されているかご確認ください。
ERR_005	API リクエスト内の「api_key」パラメータの設定値が不正	API のリクエスト内の「api_key」パラメータが、サポートより共有されたAPI認証キーの文字列が設定されているかご確認ください。

ERR_006	マスタアップロード・取り込み API 機能が OFF になっている	マスタアップロード・取り込み API を利用したい場合は、サポートにお問い合わせ下さい。
ERR_007	API でリクエストした操作対象マスタに対して API 機能が OFF になっている	マスタアップロード・取り込み API を利用したい場合は、サポートにお問い合わせ下さい。
ERR_008	API によりアップロードされた CSV ファイルのフォーマットチェック結果、フォーマットに不備が含まれる	API からの返却結果の error_reason に CSV ファイルチェックエラー情報が含まれます。error_reason を確認し、CSV ファイルを修正後に、API を再試行してください。
ERR_009	マスタ取り込み処理が既に実行中	しばらく時間を置き、API を再試行してください。
ERR_010	マスタ更新画面が利用されている	マスタ更新画面の利用終了後に、API を再実行してください。
ERR_011	人事権限設定画面が利用されている	人事権限設定画面の利用終了後に、API を再実行してください。
ERR_012	サーバー側の処理に時間がかかっている	しばらく時間を置いてから、API を再実行してください。
ERR_013	マスタ更新画面が利用されている	マスタ更新画面の利用終了後に、API を再実行してください。
ERR_014	マスタアップロード・取り込み API が実行中	しばらく時間を置いてから、API を再試行してください。
ERR_015	API 内部処理で想定外のエラーが発生した	しばらく時間を置いてから、API を再試行してください。 それでも本エラーが解消しない場合はサポートまでお問い合わせください。
ERR_016	API 内部処理で想定外のエラーが発生した	しばらく時間を置いてから、API を再試行してください。 それでも本エラーが解消しない場合はサポートまでお問い合わせください。
ERR_017	人事権限設定画面が利用されている	人事権限設定画面の利用終了後に、API を再実行してください。
ERR_099	API 内部処理で予期せぬエラーが発生した	しばらく時間を置いてから、API を再試行してください。 それでも本エラーが解消しない場合はサポートまでお問い合わせください。

– end of document –